

一人語り 私は貝になりたい

【「私は貝になりたい」 あらすじ】

主人公の清水豊松は土佐の漁村で散髪屋を営んでいたが、召集されて二等兵になった。軍の突撃訓練で、米軍捕虜が標的となり、豊松は上官の命令で米兵を刺殺した。

戦後、豊松はその責任を問われ、戦犯として絞首刑の判決を受けた。直接命令した軍曹は重労働三十年、上等兵は二十五年なのに、命令された豊松は死刑であった。

処刑の前夜、豊松は妻と子に宛てた遺言を書いた。「生れ変われるなら、私は貝になりたい」と。

[日 時] 2019年 8月 8日 (木) 13:30~15:00

[会 場] 伊丹市立中央公民館 1階 大集会室 (伊丹市千僧1-1-1)

[講 師] 木津川 計 さん (上方芸能評論家、立命館大学名誉教授)

【プロフィール】

第一線で芸術、芸能分野に携わり、能・狂言・歌舞伎・文楽・舞踊や落語・漫才にいたるまで、すぐれた芸能や大阪文化を守り、紹介・論評する専門誌「上方芸能」を創刊し、近年まで編集長を務める。

菊池寛賞受賞、京都市芸術功労賞、京都新聞文化賞など数々の賞を受賞。

著書も多く、「人間と文化」、「上方の笑い」、「上方芸能と文化」ほか多数。NHK ラジオ「ラジオエッセイ」をレギュラーで担当して38年目を迎える。

“木津川節”といわれる大阪弁のやわらかい語りが特徴。



[定 員] 100人 (先着順)

[参 加 料] 無料

申し込み 7月3日 (水) 10時より中央公民館まで

問い合わせ 電話・ファックス・直接来館にて受付開始

定員に余裕があれば翌日からHPでも申し込み可能

電話: 072-784-8000 ファックス: 072-784-8001

[一時保育] 1歳半以上、就学前までの幼児対象。1人1日350円。

7月28日 (日) までに公民館へ要申し込み。

[主 催] 伊丹市立中央公民館、伊丹市国際・平和交流協会